

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号



男子 ・ 女子 3回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 スカイホール豊田A コート

<u>藤代紫水</u>	<u>24</u>	<u>14</u> — <u>8</u>	<u>10</u> — <u>12</u>	<u>20</u>	<u>下松工業</u>
チーム名	総得点	_____	_____	総得点	チーム名
		7mTC			

男子3回戦。下松工業のスローオフでスタートした試合は、両チームともに堅いディフェンスで何とかチャンスは作り出すものの、下松工業”高光”、藤代紫水”中村”の両キーパーの好セーブが続き、前半15分で4対3とロースコアな展開。ゲームが動き出したのは前半19分。藤代紫水にディフェンスとキーパーの好プレーが続いたところで、青山の3得点を含む7連続得点を挙げる。下松工業はなんとか立て直すも、藤代紫水が連取を許さず、14対8と藤代紫水リードで折り返した。ハーフタイムでうまく切り換えることができたのか、下松工業は後半開始から長弘を中心とした攻撃で怒濤の猛追。高光の好セーブもあり、一気に2点差までつめよるが、反撃もここまで。最後は互いに連取を許さず24対20で藤代紫水の勝利で終わった。